

2007年度（第76期）

# 中間決算説明会

2007年11月15日

**NECネットエスアイ株式会社**  
NEC Networks & System Integration Corporation

# 目次

**I 2007年度上期 決算概要**

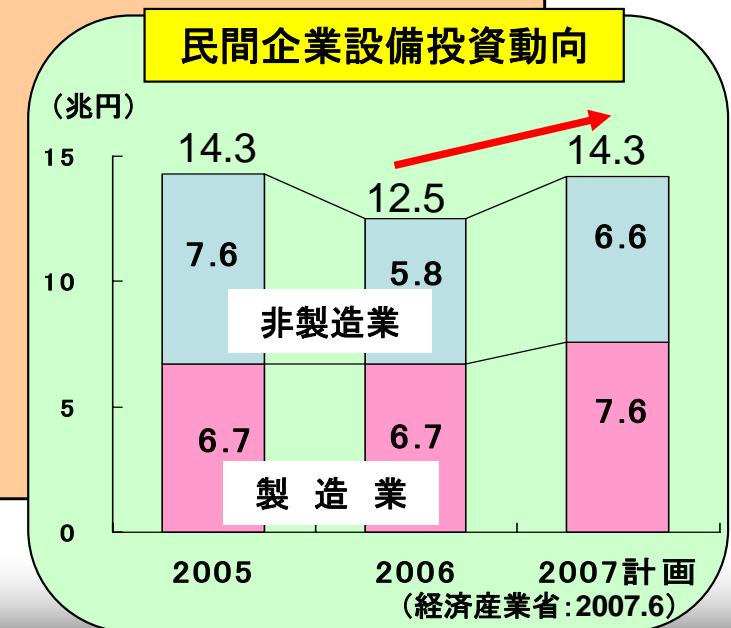
**II 2007年度 通期見通し**

**III 2007年度 目標達成に向けて**

# I 2007年度上期 決算概要

## 事業環境

- 国内景気は回復基調が継続。  
サブプライム問題、原油高騰により先行きは不透明
- 来年導入予定のJ-SOXやセキュリティ強化関連  
で企業投資が活況
- 昨年導入の携帯事業者のナンバーポータビリティ  
制度によりNCCが好調
- NGN商用トライアル実施中  
当初計画より若干遅れるものの  
2008年3月に商用サービス開始予定



## 上期の成果

### 過去最高業績を各指標で達成

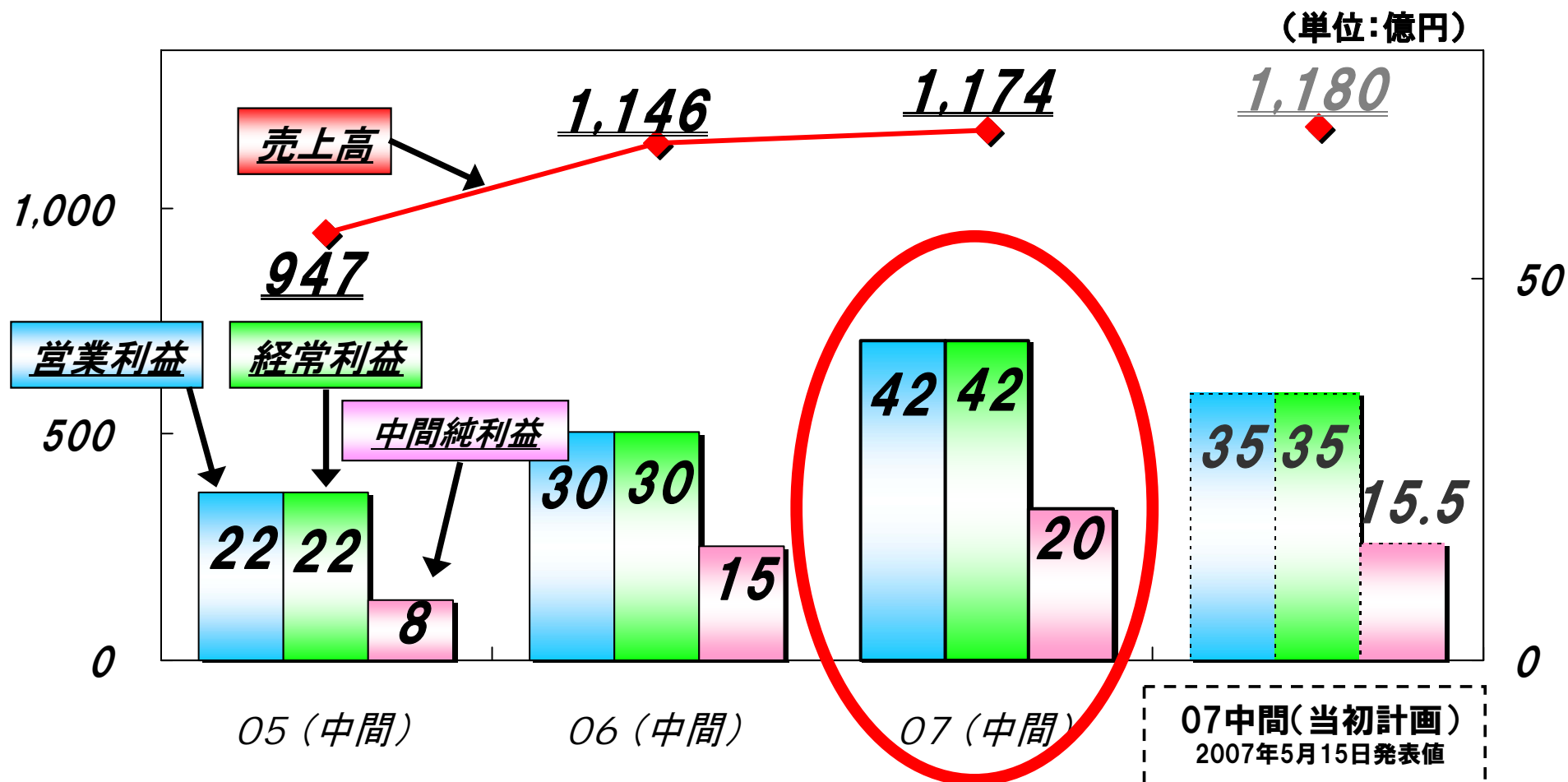
- ・ **NI・SS事業が全体を牽引**  
→ NECテレネットワークスとの円滑な統合によるSS事業の拡大
- ・ **事業体質強化による収益拡大**  
→ トータルコスト改革活動の定着  
(原価率、前年比0.7%改善)

### 事業拡大に向けた新たな布石

- ・ **自社ソリューションビジネス立ち上げ**
- ・ **個別プロセス改革活動の本格的な開始**

※ NI・SS: ネットワークインテグレーション・サポートサービス事業

# ●売上高・損益推移(連結)

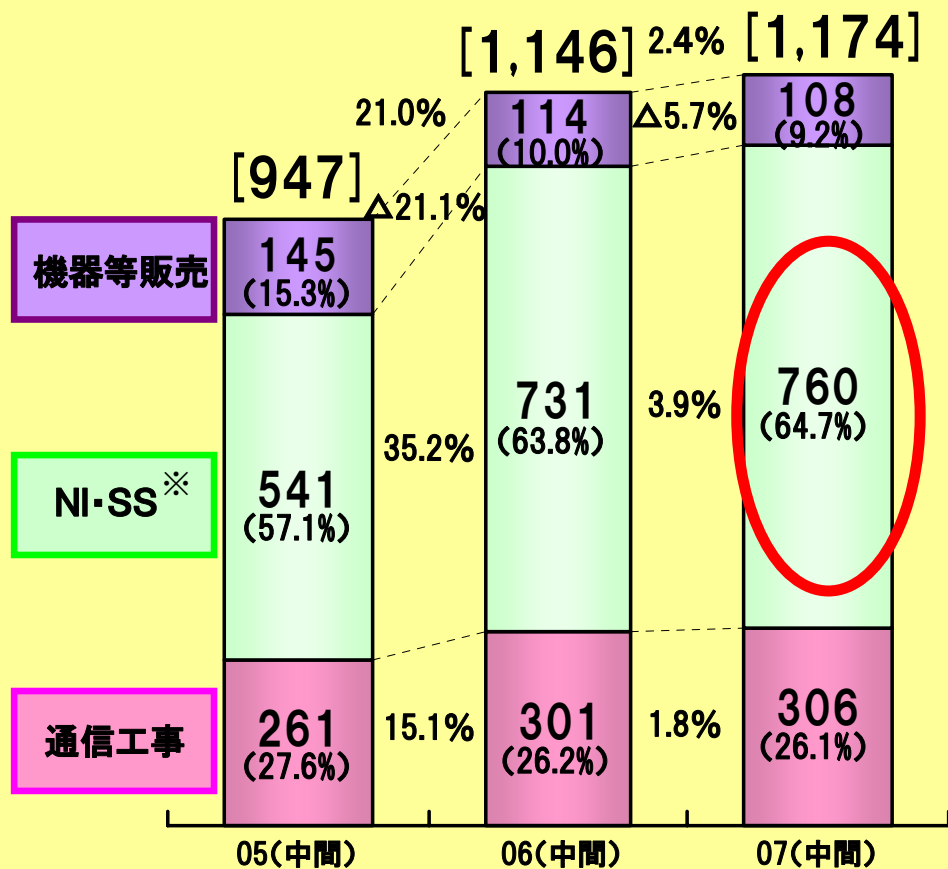


売上高	: 2.4%増	(当初計画比 : $\Delta$ 0.5%減)
営業利益	: 40.5%増	(当初計画比 : 20.9%増)
経常利益	: 42.5%増	(当初計画比 : 20.9%増)
中間純利益	: 32.4%増	(当初計画比 : 31.6%増)

## 売上高(連結)

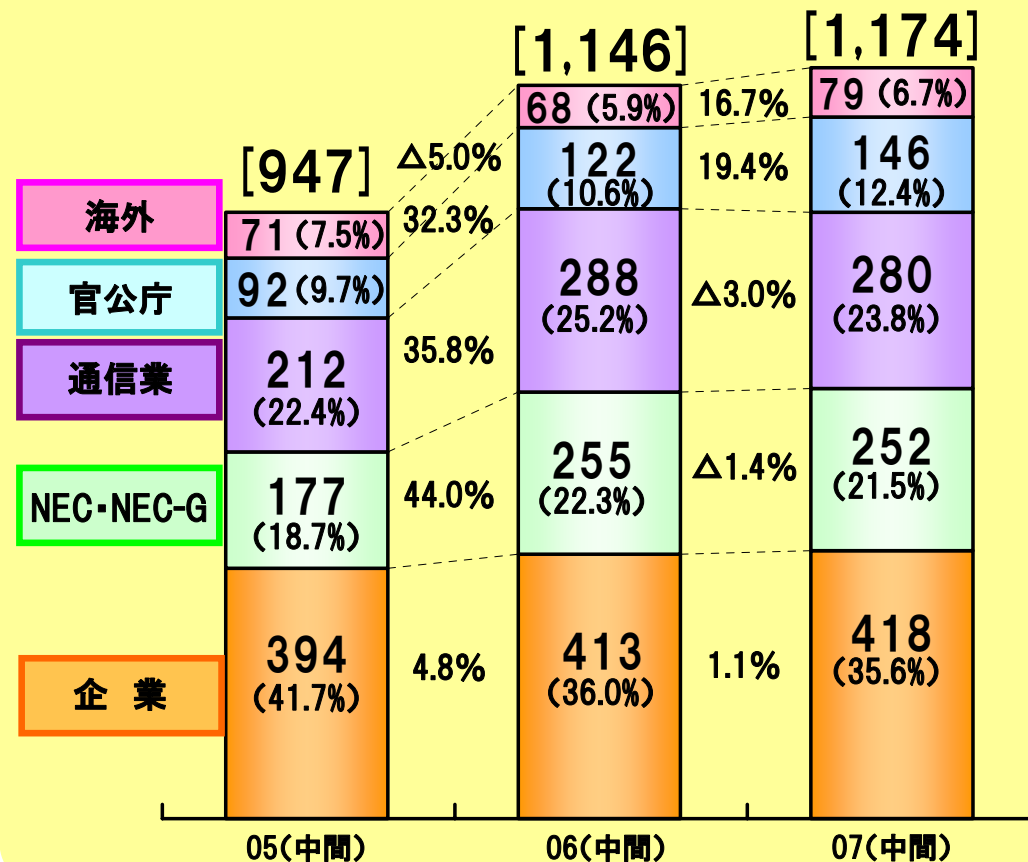
### セグメント別

(単位:億円)  
( )内は構成比



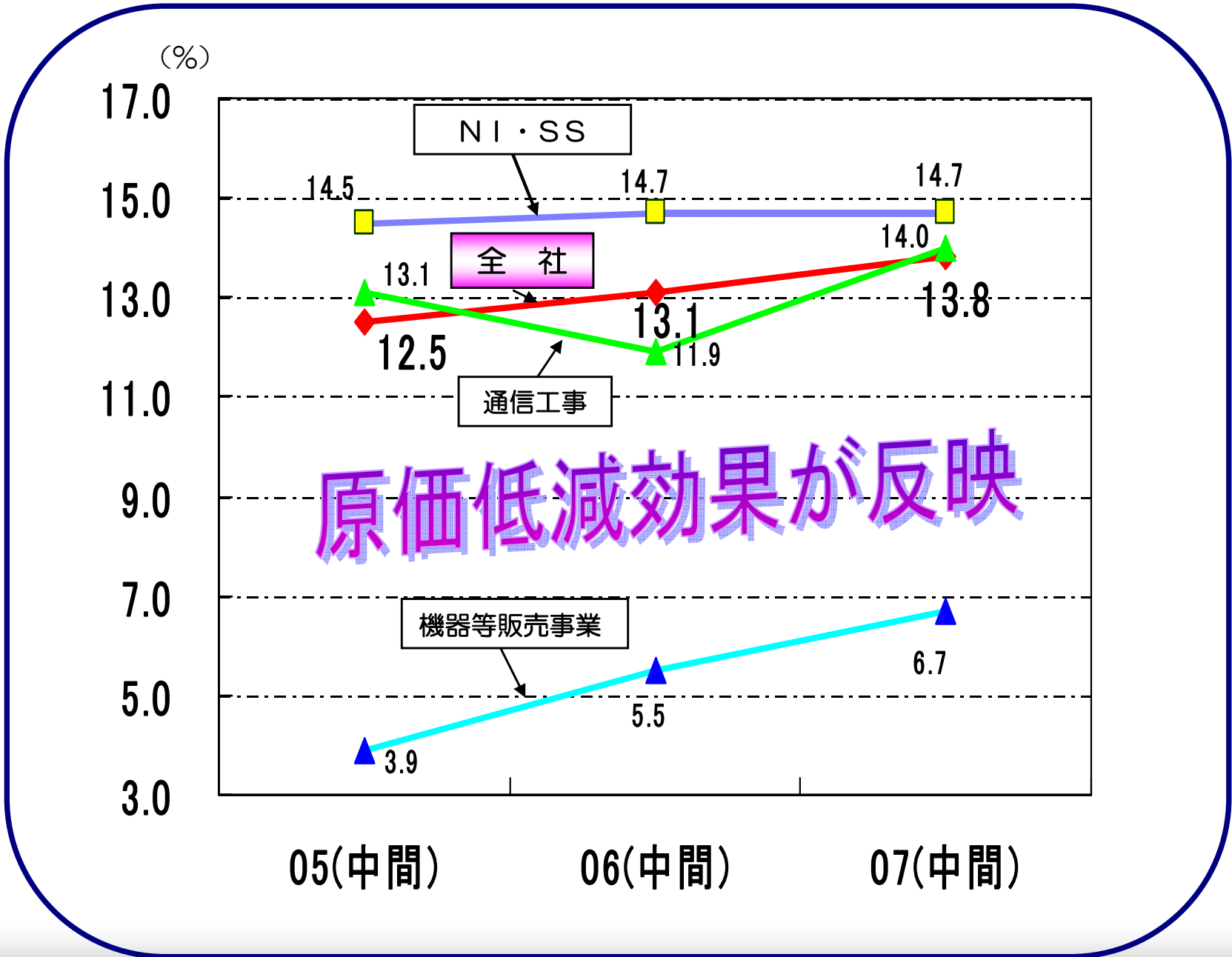
### マーケット別

(単位:億円)  
( )内は構成比



※ NI-SS:ネットワークインテグレーション・サポートサービス事業

# ●上期売上総利益率推移(連結)





# [参考]上期連結業績

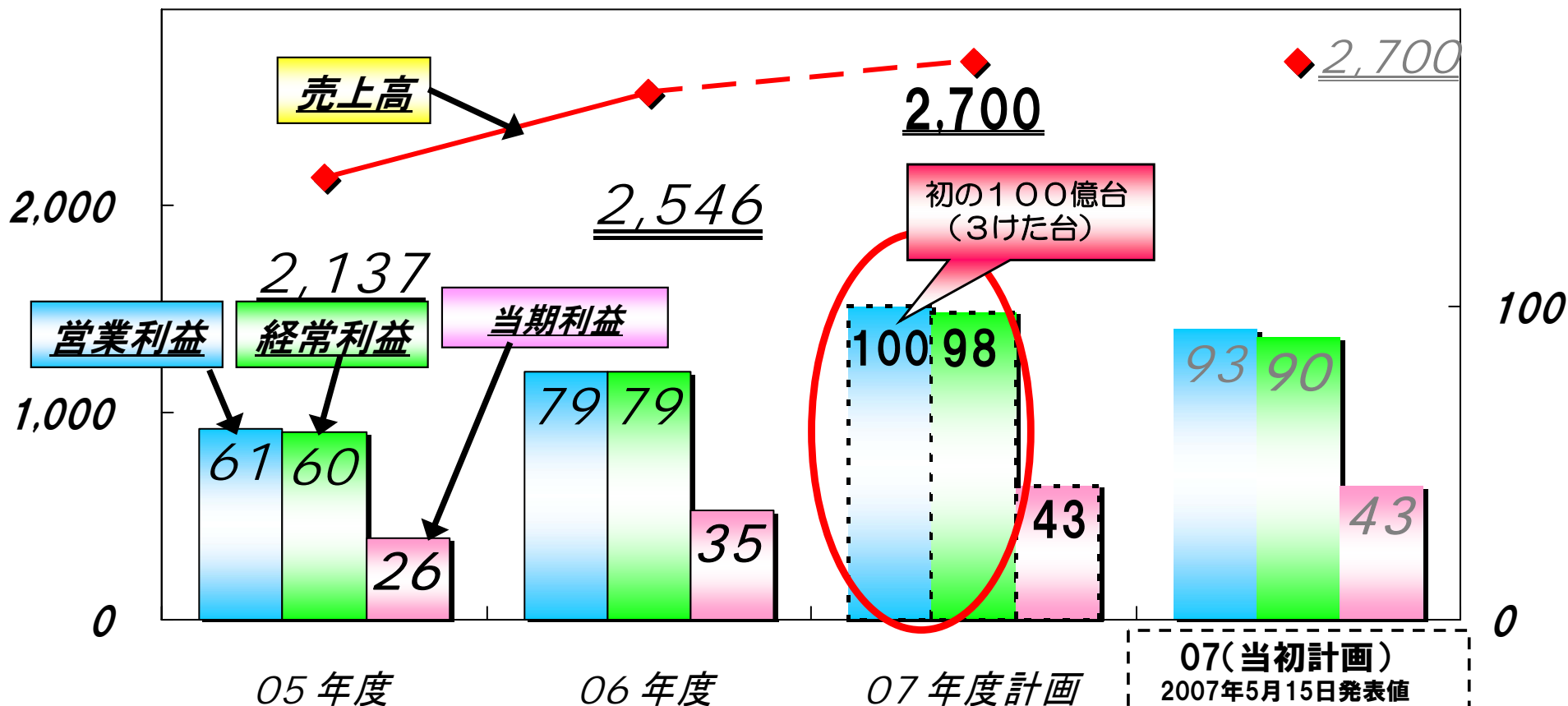
(単位：億円)

	06 (中間)	07 (中間)	前年伸率
売上高	1,146	1,174	2.4%
売上総利益 (率)	150 (13.1%)	161 (13.8%)	7.8%
営業利益 (率)	30 ( 2.6%)	42 ( 3.6%)	40.5%
経常利益 (率)	30 ( 2.6%)	42 ( 3.6%)	42.5%
当期利益 (率)	15 ( 1.3%)	20 ( 1.7%)	32.4%

## II 2007年度 通期見通し

# ●売上高・損益推移(連結)

(単位:億円)



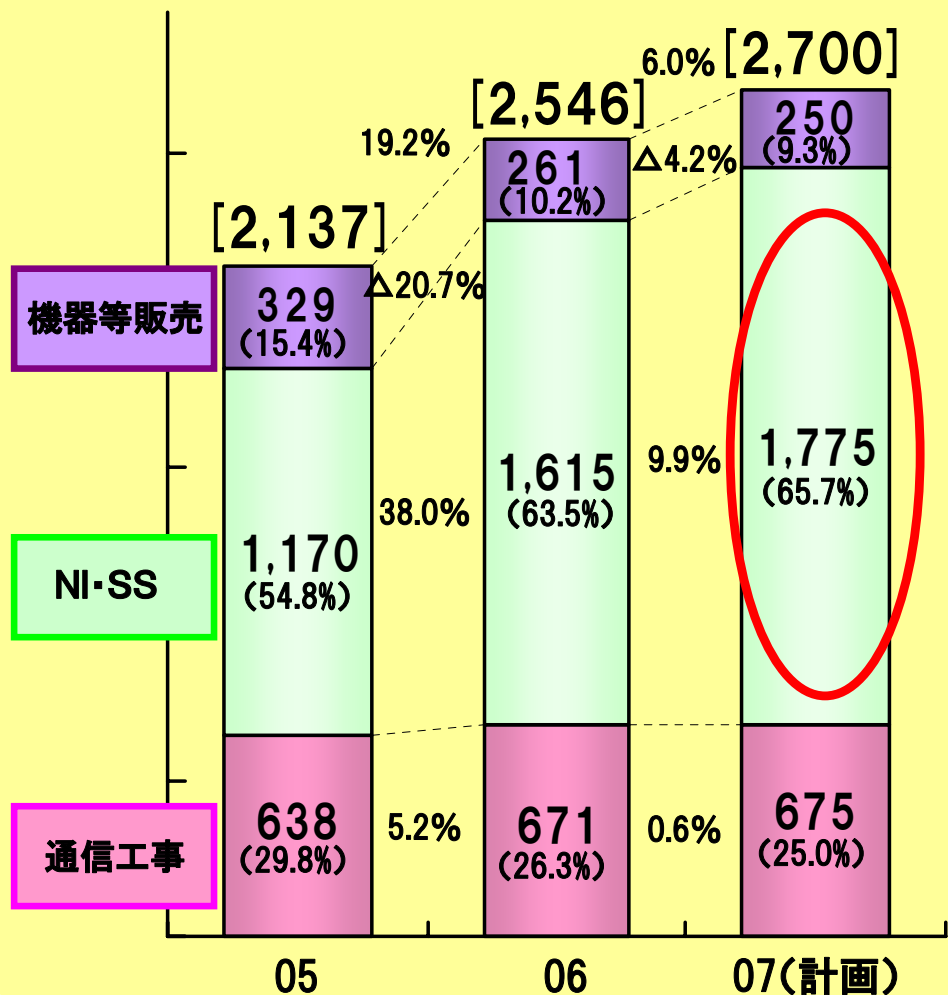
	〔前年比〕	
売上高	: 6.0%増	(当初計画比 : -)
営業利益	: 27.4%増	(当初計画比 : 7.5%増)
経常利益	: 24.7%増	(当初計画比 : 8.9%増)
当期利益	: 23.7%増	(当初計画比 : -)

# 2007年度 通期業績見通し

## 売上高(連結)

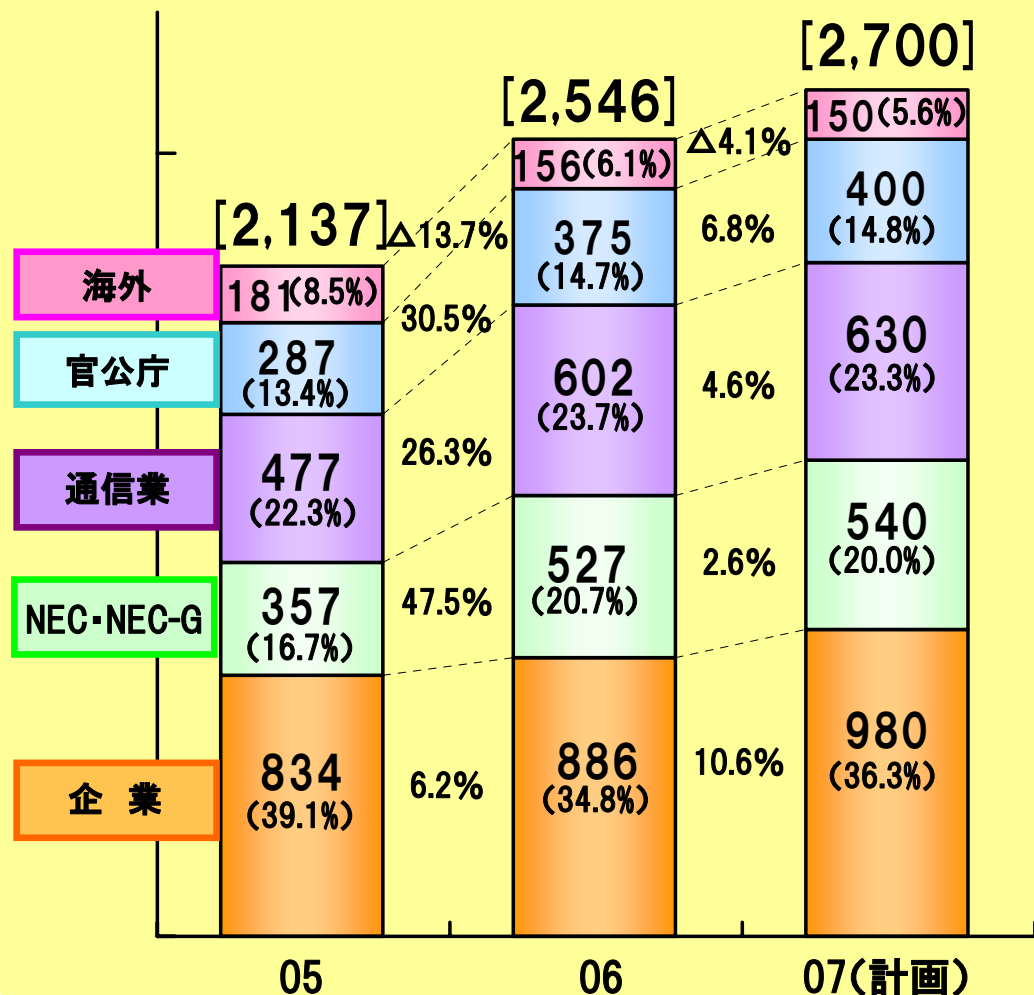
### セグメント別

(単位:億円)  
( )内は構成比

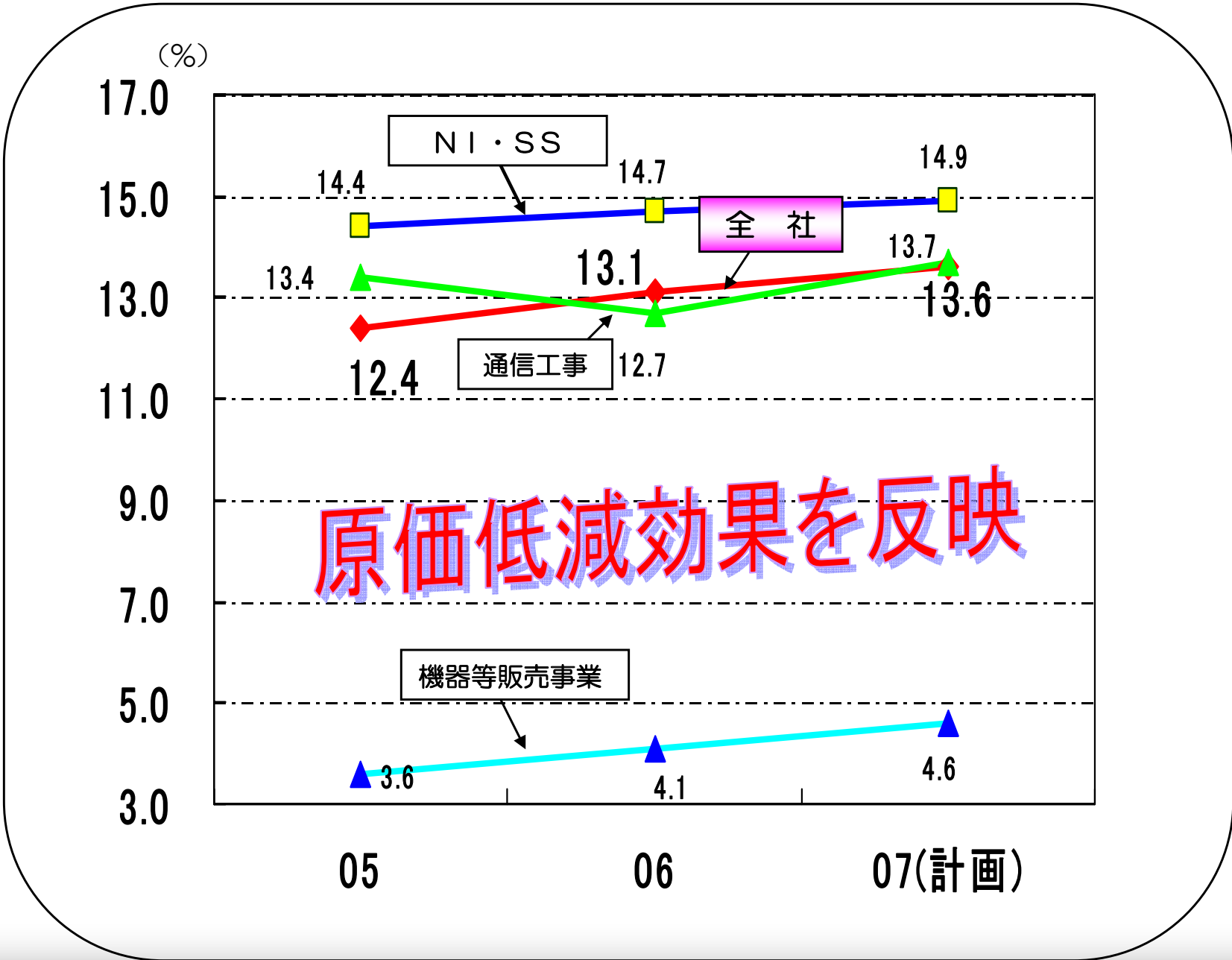


### マーケット別

(単位:億円)  
( )内は構成比



# ●売上総利益率計画(連結)



原価低減効果を反映

# ●2008年3月期の配当予想

## 2008年3月期の配当予想

	1株あたりの年間配当金		
		中間	期末
	円 銭	円 銭	円 銭
2008年3月期	20.00	10.00	10.00

## 〔参考〕2007年3月期の配当

	1株あたりの年間配当金(実施済み)		
		中間	期末
	円 銭	円 銭	円 銭
2007年3月期	14.00	7.00	7.00

### III 2007年度目標達成に向けて

# ● 下期重点施策

**NI・SS事業の拡大**

**通信工事事業の維持強化**

**経営改革活動の推進**



# ▶ NI・SS事業の拡大 企業マーケット事業強化

## 中堅企業マーケット攻略の加速

### 営業体制強化

→ 専業営業部門設置によるマーケット

### 新ソリューションメニュー開発・事業化 = 「EmpoweredOfficeソリューション」

→ 自社による「ネットワーク & IT + ファシリティ + サポートサービス」の強みを発揮

### パートナー戦略強化

→ 更なるサービス拡充に向け、他社との戦略的協業・連携拡大

## ストックビジネス更なる拡大

### サポートサービス事業体制の再整備

### サポートサービス事業基盤強化

→ サービスインフラの強化

(コールセンター2拠点へ統合・保守情報システムの強化)

### NI事業との連携強化

### ネットワークアウトソーシング事業の拡大

# キャリアマーケット事業強化

## キャリア向け事業体制の強化

### 営業～サポートサービスまでのワンストップ体制強化

- リソースを集約しキャリア向け事業組織を垂直統合
- NECテレネットワークスとの統合シナジーを最も発揮

### NGN時代に向けた事業力強化(将来を見据えた対応力強化)

- NECグループにおける中核企業としてNGN事業戦略の一翼を担う
- NGN対応エンジニア育成 (2010年 1300名体制に)

## ストックビジネス体制強化

### キャリア向け新規保守領域拡大

- 全国キャリアグレード保守体制整備
- キャリアおよびベンダー向けアウトソーシング領域の拡大

## ▶ 通信工事事業の維持強化

### ・海外案件の着実な実行

→サウジアラビアアラムコ社向けプラント光通信システム構築、アジア地域のキャリア向けネットワーク構築工事など

### ・新規分野(WiMAX等)への取り組み強化

→WiMAXなどの新システム対応工事など

### ・移動体基地局建設事業の堅持

→新規参入事業者への対応強化

→昨年開設の移動体訓練センターの活用によるエンジニアの増大

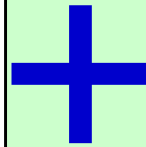
など

# ▶ 経営改革活動の推進

## 経営改革活動

トータルコスト  
改革活動  
(AC-I)

(全社共通)

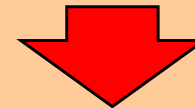


営業改革  
(SP-I)

SE/SI改革  
(SD-I)

施工改革  
(CQ-I)

個別業務改革



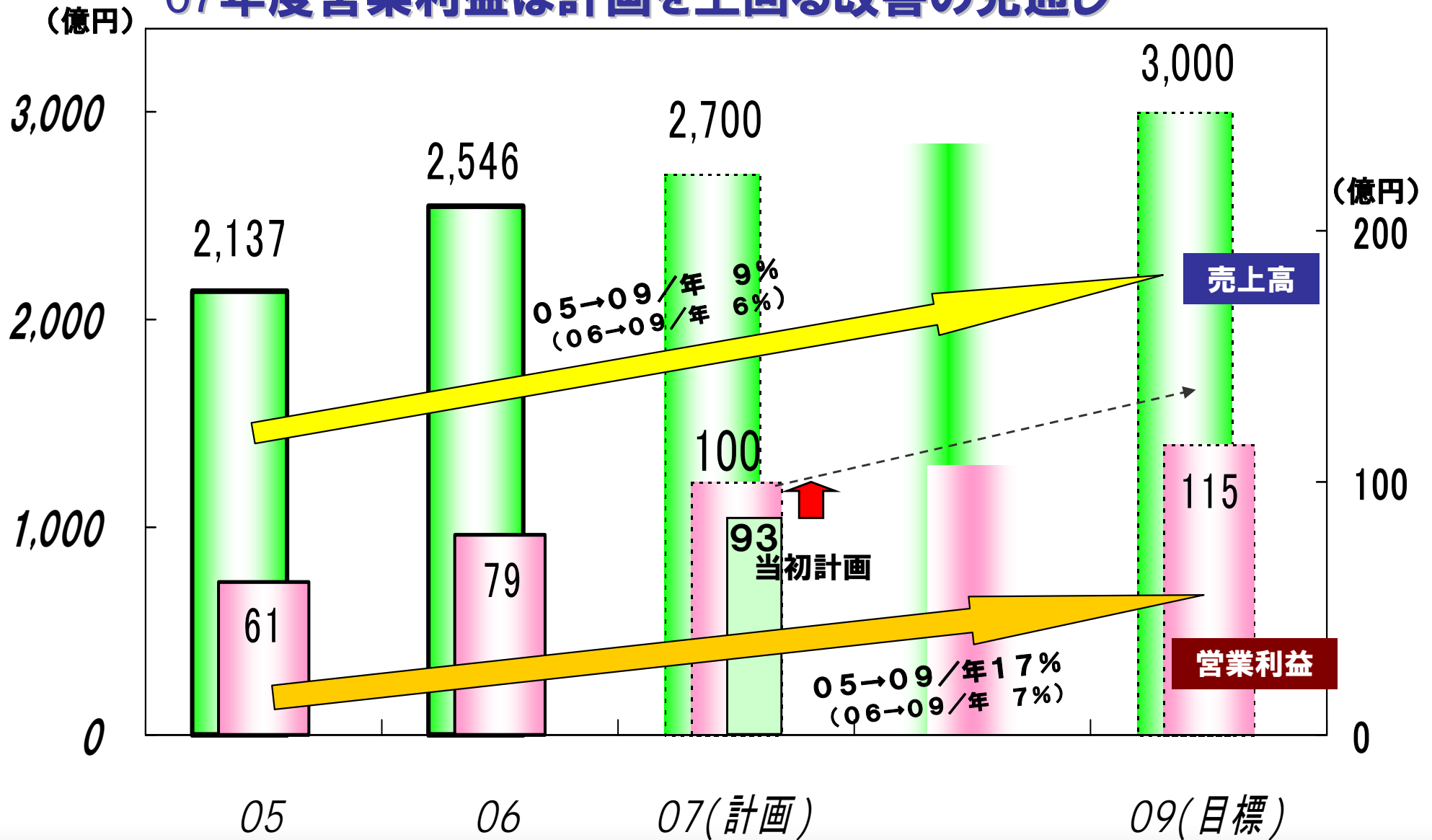
プロセス改革活動の推進

企業文化としての定着へ

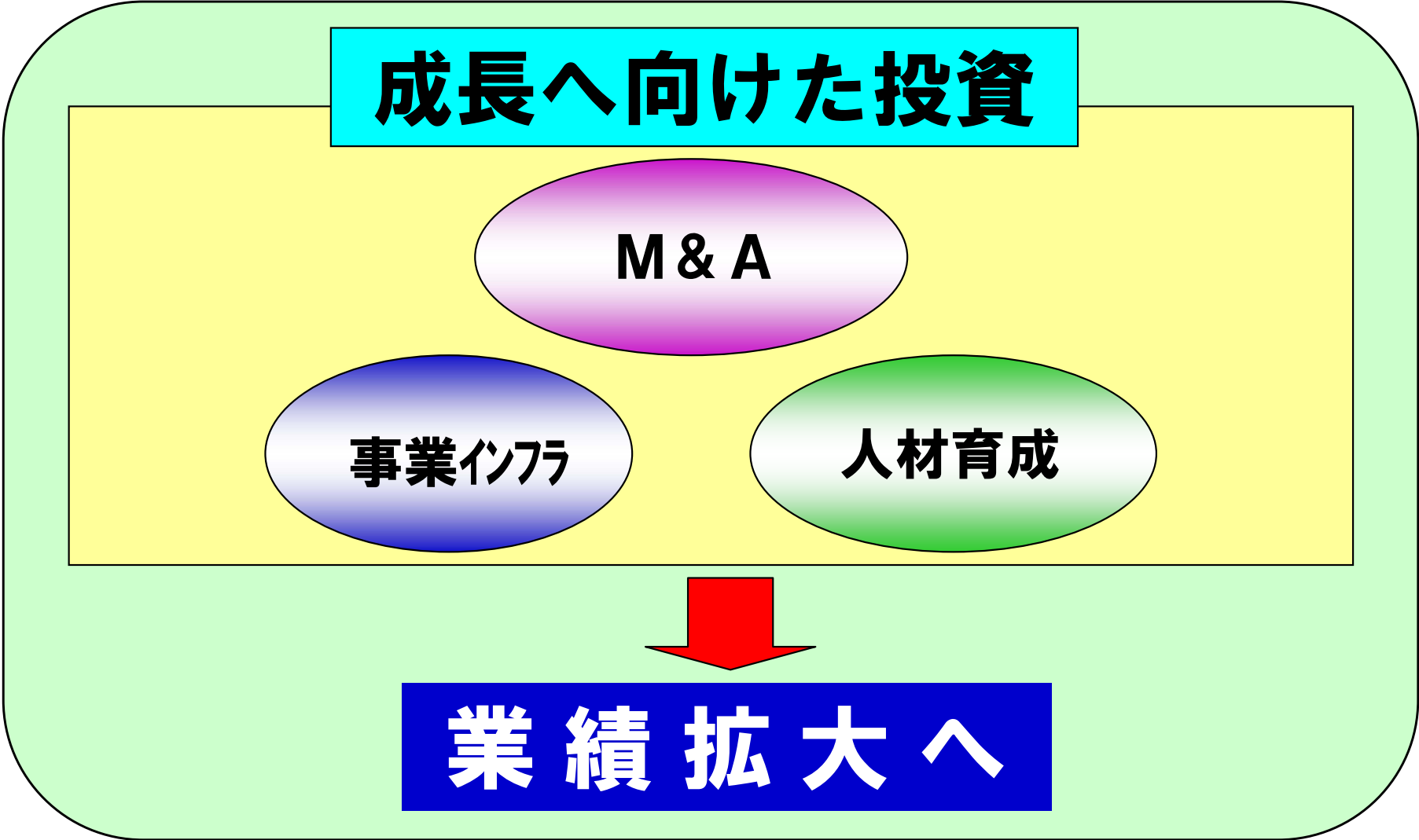
# 経営効率強化による更なる収益力向上

# 中期目標(連結)

昨年(2006年5月)発表の中期目標に向かって着実に進捗中  
07年度営業利益は計画を上回る改善の見通し



今後も事業拡大へ向けた投資を積極的に実施します



## 本資料についてのご注意

本資料（「2007年度（第76期）中間決算説明会」）に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないためにリスクや不確定要因を含んでおります。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などです。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

# NEC

## NEC ネットズエスアイ株式会社

NEC Networks & System Integration Corporation

[www.nesic.co.jp](http://www.nesic.co.jp)